

袖ヶ浦市音楽協会第79回定期演奏会(個人会員部門)

ガウラコンサート vol. 9

夢の世界



2016年9月4日(日) 14:00 開演 (開場13:30)

袖ヶ浦市民会館大ホール

後援: 袖ヶ浦市教育委員会 木更津市教育委員会 君津市教育委員会 富津市教育委員会

袖ヶ浦市音楽協会第79回定期演奏会(個人会員部門)

ガウラコンサート vol. 9

夢の世界



2016年9月4日(日) 14:00 開演 (開場13:30)

袖ヶ浦市民会館大ホール

後援: 袖ヶ浦市教育委員会 木更津市教育委員会 君津市教育委員会 富津市教育委員会

ご挨拶

音楽協会個人会員部門として、第9回目のコンサート開催となりました。これも、皆様方のご支援あってのことと感謝しております。音楽協会には、合唱、クラシック、邦楽、個人会員の4部門がありますが、その中で個人会員部門は、クラシック音楽や現代邦楽を志すメンバーのコンサートです。9年を経て、市民の皆さまの認知度も大分あがり、私達自身「継続が力」を実感できるようになりつつあります。今後もよりよい音楽を提供できるよう努力してまいりますので、引き続きご支援・ご協力お願い致します。

今回のコンサートは、「夢の世界」と題し、個人会員それぞれの演奏に加え、第二部に特別企画～美しい日本の四季～を設けています。午後のひと時、歌、ピアノ、尺八、箏など、多彩なジャンルの演奏・コラボをお楽しみください。今回、ロビー受付において熊本地震募金を行っていますのでご協力お願い致します。集まった募金は袖ヶ浦市を通じて被災地の皆様にお届け致します。

袖ヶ浦市音楽協会 個人会員一同

I 部

1. 箏独奏「冬の組曲」 松川利夫 作曲

箏 菊池 紀子

「炉辺の団欒」「雪の降る夜」「スキー」の三つの小品からなる組曲。青春時代、ふるさとの名峰「大山(だいせん)」に遊んだ時の思い出を描いた作品です。作曲家として初期の抒情豊かな作品です。

1959(昭和34)年2月作曲

2. (1) 大切なもの 山崎朋子 作詞・作曲

(2) Om bra mai fu(懐かしい木陰) ヘンデル作曲

ソプラノ 小坂 美里 ピアノ 石橋 里奈

【大切なもの】 中学校の文化祭や合唱コンクールで歌われています。今はいない大切な人へ、あの時言えなかった「ありがとう」を伝えたいという想いのある温かい歌です。この曲の作曲者の山崎朋子さんは現役の中学校教師で、中学生向けの合唱曲を多く作っています。

【Om bra mai fu(懐かしい木陰)】 ヘンデルの作曲したオペラ「セルセ」の中で歌われる曲。ゆったりとした曲調で、緑の木陰への愛を歌ったものです。ヘンデルは、よく知られている「ハレルヤ」を作曲した人物でもあり、「オンブラマイフ」を聴いた時、同じ作曲者と思えませんでした。

3. (1)「私に静けさを」 トスティ 作曲

(2) オペラ「ワリー」より“さよなら ふるさとの家よ”カタラーニ作曲

ソプラノ 梶 圭子 ピアノ 梶原 裕子

「私に静けさを」は恋の心の騒めきを順に表現しています。心の中に目覚めてくる情熱の激しさを抑えようとして一私に静けさを一と叫んでも抑えきれない様子を伝える事ができると良いのですが。

「ワリー」は、タイトルワリーが父親から気の進まぬ相手との結婚をせまられて断ると、怒った父に結婚か家を出るか責められ、家を出ていく決心をする、オペラの全曲中最も有名なアリアです。

4. 尺八と箏のための「複協奏曲」 松川利夫作曲 ピアノ伴奏譜 池田文麿

尺八 井上 喜義 箏 井上 久子 ピアノ 柴田 優美子

「夢はあっても、生活はままならなく、将来に余り希望も持てない不遇時代の悲しみをいやす為と、そういう自己から脱皮しようとする祈りの心を歌ったものです。したがって、複協奏曲という楽器構成や楽器編成上の設定に伴う器楽的な処理よりも、自分の心の祈りを野放図にうたいあげると言う態度で作ってあります。」(作曲者)。松川利夫(1931～2008)は、“現代邦楽”を代表する作曲家の一人です。島根県安来市に生まれ24才の時に上京、結婚後は船橋市に住み永く活動しました。今回は、池田文麿氏作成のピアノ伴奏版で演奏します。

本来箏の合奏群を主体とするオーケストラと独奏の尺八と箏の作品であるため演奏するには大掛かりな人数を必要とする曲です。今回はそのオーケストラ部をピアノ一人に置きかえています。編曲に当ってはできるだけ原曲の緊迫感やダイナミックさを損なわないように考慮しました。この名曲がより多くの人に聴いて貰えるよう願っています。(池田文麿)

II 部

5. ピアノ協奏曲 イ短調 第1楽章 グリーグ 作曲

ピアノ独奏 梶原 裕子 電子ピアノ伴奏 梶原 直子

今日最もよく演奏されている楽曲の一つであるが、彼の名声を不朽のものとする名曲である。この曲はグリーグが25才の時に作られたが、彼自身すぐれたピアニストであったので、ピアノ協奏曲としては理想的なものの一つである。全体は三つの楽章からできているが、しかし第二楽章と第三楽章とは中断なしに演奏される。いずれの楽章も形式上の上から見た場合、特に取り上げて注意しなければならないほどの新味は見出されず、むしろ、この曲の大きな印象は、その旋律や和声やリズムの上にあるといえよう。

6. 熊蜂の飛行 リムスキーコルサコフ 作曲

ピアノ 梶原 直子

ロシアの作曲家リムスキーコルサコフによる1890年頃の作品。元々は、プーシキンの原作の歌劇「サルタン皇帝の物語」の間奏曲。魔の島に海を越えて飛んできた熊蜂の群れが白鳥を襲おうと周りを飛び回る場面で流れる。

7. (1)おんがく 木下牧子 作曲 まど みちお 作詞

(2)フィレンツェの花売り娘 ロッシーニ作曲

ソプラノ 小野寺 汐莉 ピアノ 石橋 里奈

「おんがく」は女声合唱で有名な曲です。木下牧子さんが、まど・みちおさんの全詩集の中で一番好きな詩だと仰っています。おんがくというものを「かみさまだったら みえるのかしら」どんな形で匂いなのかしら。という曲です。

「フィレンツェの花売り娘」はオペラ・歌曲の作曲家であるロッシーニが、オペラの作曲をやめてからの晩年に書いた歌曲です。病気の母親のために花を売ってパンを買おうとする、健気な娘の歌ですが、とても軽快で明るいかわいらしい曲です。

8. ～美しい日本の四季～

日本人と日本文化に深い影響をあたえてきた四季。私達の四季への感触は、特別なものがあると言ってよいでしょう。季節ごとに表情を変える「日本の四季」に目をむけ、耳を傾けて見ましょう。

| | | | | | |
|-----|-----------------|-------|-------|------|-------|
| 「春」 | 日本古謡「さくら」 | 箏Ⅰ | 井上久子 | 箏Ⅱ | 菊池紀子 |
| | 花の町 | 歌 | 小坂美里 | ピアノ | 石橋里奈 |
| 「夏」 | みかんの花咲く丘 | 歌 | 梶 圭子 | ピアノ | 梶原裕子 |
| | 月の沙漠 | ピアノ連弾 | 梶原裕子 | 梶原直子 | |
| 「秋」 | 城ヶ島の雨 | 尺八 | 井上喜義 | 箏Ⅰ | 井上久子 |
| | もみじ | 歌Ⅰ | 小坂美里 | 歌Ⅱ | 小野寺汐莉 |
| | 落葉松 | 歌 | 小野寺汐莉 | ピアノ | 石橋里奈 |
| 「冬」 | ちんちん千鳥 | 歌 | 梶 圭子 | ピアノ | 梶原裕子 |
| | メドレー ペチカ～雪～春よ来い | ピアノ | 梶原裕子 | | |

9. エンディング みんなで歌おう

「四季の歌」「ふるさと」…指揮 小野寺汐莉 ピアノ 梶原裕子

Profile (出演順)

菊池紀子(箏・十七絃); 15才より箏を井上久子に師事。音楽協会のコンサート、袖ヶ浦市のスクールコンサート等に多数出演。2013年板橋児童会館にて箏のコンサート開催。2014年小学生対象のお箏教室開始。船川邦楽研究所箏曲師範。三曲睦会メンバー。袖ヶ浦市出身。東京都在住。

小坂美里(ソプラノ); 聖徳大学人文学部音楽文化学科(声楽コース)卒業。声楽を藪西正道、高橋大海、島崎智子、柴本祐梨の各氏に師事。千葉吹奏楽団に所属し、ユーフォニアムを担当する。富津市出身。袖ヶ浦市勤務。

石橋里奈(ピアノ); 東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学大学院ピアノ科修了。ピアノを安藤久仁子、堤さお梨、迫昭嘉、弘中孝の各氏に師事。自主企画コンサートや、施設・病院でのボランティアコンサートを精力的に行っている。Piacereピアノ教室主宰。木更津女声合唱団、さくらコーラス伴奏者。かずさFM「ランチタイムガーデン」パーソナリティとしても活躍中。木更津市在住。

梶圭子(ソプラノ); 15年ほど前から声楽を学び始めました。歌は好きだったのでそれまではずっと合唱をやっていました。千葉のカルチャーでよい指導者に恵まれ現在に至っています。合唱では以前「カリヨン」に所属して鈴木賀子先生の指導を受けました。声楽をオペラ歌手藤原歌劇団団員、バスバスバリトン三浦克次氏・松本衣子氏・鷺海由子氏に師事。活動の場は主に千葉と東京で歌っております。木更津市在住。

梶原裕子(ピアノ); 熊本音楽短期大学、器楽科ピアノコース卒業、専攻科、研究科と進む。在学中熊本新人演奏会のオーディションに合格し、演奏会に出演。卒業後、在熊中にカワイ音楽教室のピアノリーダー講師として、グレードの審査及び講師の指導に携る。カワイサロンコンサート、講師コンサート、その他、演奏家協会に所属し、定期的に演奏会に出演。清藤公子、中山孝史、早川令子各氏に師事。現在、合唱団「カリヨン」の伴奏、市原市でピアノ講師。

井上喜義(尺八); 松川利夫に師事、船川邦楽研究所尺八師範。1976年ビクター松川利夫作品集「覚」収録メンバー。1982年NHK今日の邦楽出演。二人のコンサート4回。2005年CD「夢」収録。2010年袖ヶ浦市民会館にて「松川利夫の世界」開催。2011年ブラジルイタジャイ市公演。2012、2014年安来市「松川利夫を聴く知るコンサート」特別出演。2016年千葉県三曲協会研修講師を務める。平和を願う音楽家の会代表。三曲睦会代表。袖ヶ浦市在住。

井上久子(箏); 松川利夫に師事、船川邦楽研究所箏曲師範。二人のコンサート4回。2005年CD「夢」収録。2010年袖ヶ浦市民会館にて「松川利夫の世界」開催。2011年イタジャイ市公演。2012、2014年安来市「松川利夫を聴く知るコンサート」特別出演。千葉県特別非常勤講師として2万名をこえる小中学生に授業。現、平和を願う音楽家の会会員、三曲睦会会員。おこと楽坊代表。袖ヶ浦市在住。

柴田優美子(ピアノ); 国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。平尾はるなに師事。主に合唱・声楽・器楽の伴奏で活動。新婦人コーラス「ひまわり」、古和釜コーラス「響」、「ホワイトエンジェルズ」他の伴奏者を務めている。平和を願う音楽家の会会員。船橋市在住。

梶原直子(ピアノ); 幼少時から色々なコンクールを受け、PIARAコンクールに於いては2度の全国大会に出場する。上野学園高校音楽科演奏家コースに入学。毎年、名曲コンサートに出演。早川 令子、小野哲也、横山幸雄各氏に師事する。現在、尚美ミュージックカレッジ専門学校に在学中。

小野寺汐莉(ソプラノ); 聖徳大学音楽学部音楽総合学科音楽教員養成コース卒業。同学部卒業演奏会出演。声楽を星野行江、木村満壽美に師事。ソロでの演奏のほか、「宝石箱」の一員として合唱祭などにも出演。袖ヶ浦市勤務。